

世界史

解答番号 ～

〔 I 〕 次の文章 A～C を読んで、後の問いに答えなさい。

A

11世紀頃になると、ローマ時代の市街地や司教の教会や領主の居城などの地域の中核となる場所に都市が形成されるようになった。これは【 1 】の普及などの農業技術の改良によって生産力が向上し、余剰生産物の交換が盛んになったためである。また、十字軍をきっかけに遠隔地貿易が発達したことや、イスラーム商人やヴァイキングとよばれる【 2 】^①の商業活動によって貨幣経済が広がってきたことなど^②もあって、都市の発展はますます著しくなった。

問1 文中の空欄【 1 】・【 2 】に当てはまる最も適切な語句はどれか。次のア～エのうちから一つずつ選びなさい。

【1】 ア 灌漑農業

イ 三圃制

ウ 囲い込み

エ ノーフォーク農法

【2】 ア ノルマン人

イ ケルト人

ウ ラテン人

エ スラヴ人

問2 文中の下線部①・②について、以下の問いに答えなさい。

① 十字軍の出来事を述べた次の文 (i)～(iii) について、古いものから年代順に正しく配列したものはどれか。下のア～カのうちから一つ選びなさい。

(i) エジプトのサラディンと講和した。

(ii) 聖地回復の目的を捨て、コンスタンティノープルを占領した。

(iii) イエルサレム王国を建国した。

ア (i) — (ii) — (iii)

イ (i) — (iii) — (ii)

ウ (ii) — (i) — (iii)

エ (ii) — (iii) — (i)

オ (iii) — (i) — (ii)

カ (iii) — (ii) — (i)

② 貨幣経済について述べた次の文 a・b の正誤の組み合わせとして、正しいものはどれか。下の
ア～エのうちから一つ選びなさい。

4

- a 世界で初めての金属貨幣は新バビロニアで作られた。
b ラテンアメリカから大量の銀が流入し、価格革命が起こった。

ア a - 正 b - 正

イ a - 正 b - 誤

ウ a - 誤 b - 正

エ a - 誤 b - 誤

B

中世ヨーロッパの遠隔地貿易は東方貿易（レヴァント貿易）によってもたらされた香辛料などの奢侈品の取引で繁栄した地中海商業圏と、北海・バルト海を中心とする北ヨーロッパ商業圏で発達した。北ヨーロッパ商業圏のなかでもフランドル地方は【 3 】の生産が盛んなことで知られている。さらに、これらの2つの商業圏をつなぐ内陸の通商路にも都市が発達し、とくにフランスの【 4 】では定期市が発達した。

中世都市は11～12世紀以降、自治権を獲得して自治都市となっていくた。たとえば、北イタリア諸都市はコムネとよばれる都市国家として完全に独立した。また、神聖ローマ帝国の諸都市は皇帝の特許状を得て皇帝直属の帝国都市として諸侯と同じ扱いを受けた。これらの有力都市は共通の利害のために都市同盟を結成し、なかでもリユーベックを盟主とする【 5 】は14世紀に北ヨーロッパ商業圏を支配する大きな政治勢力となった。

問3 文中の空欄【 3 】～【 5 】に当てはまる最も適切な語句はどれか。次のア～エのうちから一つずつ選びなさい。

【3】 ア 木材

イ 毛織物

5

ウ 絹織物

エ 宝石

【4】 ア シャンパーニュ地方

イ ズデーテン地方

6

ウ ラヴェンナ地方

エ オルドス地方

【5】 ア ロンバルディア同盟

イ デロス同盟

7

ウ シュマルカルデン同盟

エ ハンザ同盟

問4 文中の下線部③～⑤について、以下の問いに答えなさい。

③ 北イタリア諸都市について述べた次の文 a・b の正誤の組み合わせとして、正しいものはどれか。

下のア～エのうちから一つ選びなさい。

8

- a デンマークが主導するカルマル同盟に加盟した。
- b 神聖ローマ皇帝を支持する皇帝派はゲルフとよばれた。

ア a-正 b-正

イ a-正 b-誤

ウ a-誤 b-正

エ a-誤 b-誤

④ 神聖ローマ帝国について述べた文として、正しいものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。

9

- ア 初代皇帝のオットー1世は800年にローマ帝国の帝冠を授けられた。
- イ 皇帝カール5世は皇帝選挙の手続きについて「金印勅書」を發布した。
- ウ 数多くの領邦が分立し、統一されることはなかった。
- エ すべての皇帝はハプスブルク家より輩出された。

⑤ リューベックの位置として正しいものはどれか。次の地図中のア～エのうちから一つ選びなさい。

10



C

西ヨーロッパの自治都市の市壁内は封建的束縛から逃れた空間で、領主から独立した法的な自治が行われていた。ドイツでは、このような都市の状態は「【 6 】は（人を）自由にする」と表現され、荘園から都市に逃れた農奴が1年と1日住めば自由な身分になれるとまで言われた。都市の中心には教会や修道院とともに行政を担う市役所が置かれ、ギルドとよばれる同業組合によって構成された市参事会によって運営されていた。しかし、市参事会の席をめぐる⑦13世紀末以降【 7 】とよばれる政治闘争が起こった。

問5 文中の空欄【 6 】・【 7 】に当てはまる最も適切な語句はどれか。次のア～エのうちから一つずつ選びなさい。

- | | | |
|-------------|----------|----|
| 【6】 ア 市民の資格 | イ 市壁の内側 | 11 |
| ウ 都市の生活 | エ 都市の空気 | |
| 【7】 ア 文化闘争 | イ ツンフト闘争 | 12 |
| ウ 叙任権闘争 | エ 義兵闘争 | |

問6 文中の下線部⑥・⑦について、以下の問いに答えなさい。

- ⑥ 修道院について述べた次の文の空欄 a ・ b に当てはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。下のア～エのうちから一つ選びなさい。 13

6世紀末に即位した教皇 a がゲルマン人への布教活動を押し進めて以降、ヨーロッパ各地に修道院が建立された。修道院は10世紀以降の教会改革運動でも大きな役割を果たし、フランスの b がその中心となった。

- | | |
|----------------|----------------|
| ア a - グレゴリウス1世 | b - クリュニー修道院 |
| イ a - グレゴリウス1世 | b - フランチェスコ修道会 |
| ウ a - ベネディクトゥス | b - クリュニー修道院 |
| エ a - ベネディクトゥス | b - フランチェスコ修道会 |

- ⑦ ギルドについて述べた文として、正しいものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。 14

- ア 自治都市の初期の頃、商人ギルドが市政を独占していた。
 イ 商人ギルドの経営者は親方とよばれた。
 ウ 同職ギルドは、農業従事者を中心としたギルドである。
 エ ギルドは職種間の自由競争を促した。

〔Ⅱ〕 次の文章A～Cを読んで、後の問いに答えなさい。

A

19世紀末、中国では日清戦争の敗北をきっかけに列強の中国進出が進んだ。出遅れたアメリカも門戸開放を訴えて参入するなか、中国国内では公羊学派の【 1 】^①を中心に日本の明治維新にならった根本的な清の体制改革に取り組む動きが始まった。しかし、反対派のクーデタによってその機会は失われる結果となった。列強による分割が進むにつれて中国の民衆による排外運動が高まり、なかでも山東省の宗教結社の義和団は「【 2 】」を唱えて北京を占領するなど、激しい抵抗をみせた。その後、第一次世界大戦が始まったことで欧米列強の勢力が後退すると、代わりに日本の中国などへの対外進出が進むようになった。第一次世界大戦後に北京から中国各地に広がった五・四運動は排日を目的とした愛国運動である。ちょうど同じ頃、朝鮮でも日本からの独立を求める動きが起こっている。^③

問1 文中の空欄【 1 】・【 2 】に当てはまる最も適切な語句はどれか。次のア～エのうちから一つずつ選びなさい。

- | | | |
|------------|--------|----|
| 【1】 ア 康有為 | イ 李鴻章 | 15 |
| ウ 光緒帝 | エ 曾国藩 | |
| 【2】 ア 滅満興漢 | イ 扶助工農 | 16 |
| ウ 扶清滅洋 | エ 中体西用 | |

問2 文中の下線部①～③について、以下の問いに答えなさい。

- ① 列強の国名とその国が租借した地域の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。 17
- ア イギリス — 遼東半島南部
 イ ドイツ — 膠州湾
 ウ フランス — 威海衛
 エ ロシア — 広州湾
- ② 第一次世界大戦中の日本の対外進出の内容について述べた文として、誤っているものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。 18
- ア 中国政府に二十一カ条の要求を行った。
 イ 太平洋にあるドイツ領の南洋諸島を占領した。
 ウ 対ソ干渉戦争に加わり、シベリアに出兵した。
 エ 中国政府に対抗して南京に親日政権を樹立した。

③ 朝鮮半島の日本の支配について述べた次の文 (i) ~ (iii) について、古いものから年代順に正しく配列したものはどれか。下のア~カのうちから一つ選びなさい。

19

- (i) 下関条約で朝鮮の独立が認められた。
- (ii) 全琫準らが甲午農民戦争（東学の乱）を起こした。
- (iii) ソウル（京城）に朝鮮総督府が置かれた。

- ア (i) — (ii) — (iii)
- イ (i) — (iii) — (ii)
- ウ (ii) — (i) — (iii)
- エ (ii) — (iii) — (i)
- オ (iii) — (i) — (ii)
- カ (iii) — (ii) — (i)

B

東南アジアでは18世紀から19世紀にかけてヨーロッパ列強による領土獲得が進み、タイを除くすべての地域がヨーロッパ諸国の支配下に置かれた。たとえば、ビルマはイギリス、ジャワ島はオランダ、フィリピンはスペインが支配した。一方、ベトナムでは宣教師ピニョーの援助を受けた阮福暎が19世紀前半に阮朝を建てた。しかし、19世紀半ば頃から【 3 】の軍事介入を受けるようになり、清との宗主権争いの結果、1883年には【 3 】の保護国となった。20世紀に入ると、独立と立憲君主制の樹立を目指した運動が展開され、【 4 】が提唱したドンズー（東遊）運動もその一環として実施された。

問3 文中の空欄【 3 】・【 4 】に当てはまる最も適切な語句はどれか。次のア~エのうちから一つずつ選びなさい。

- 【3】 ア ポルトガル
ウ アメリカ

- イ フランス
エ ドイツ

20

- 【4】 ア ファン ボイ チャウ
ウ ホー チ ミン

- イ アギナルド
エ ホセ リサール

21

問4 文中の下線部④・⑤について、以下の問いに答えなさい。

- ④ タイについて述べた次の文の空欄 ・ に当てはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。下のア～エのうちから一つ選びなさい。 22

タイでは18世紀の終わりに が建国された。19世紀前半は鎖国政策がとられていたが、後半に入り、 のときに行政や司法組織などの近代化を目指すチャクリ改革に成功し、列強の植民地となることを回避できた。

- | | |
|---|-----------|
| ア <input type="text" value="a"/> - スコータイ朝 | b - ラーマ4世 |
| イ <input type="text" value="a"/> - スコータイ朝 | b - ラーマ5世 |
| ウ <input type="text" value="a"/> - ラタナコーシン朝 | b - ラーマ4世 |
| エ <input type="text" value="a"/> - ラタナコーシン朝 | b - ラーマ5世 |

- ⑤ ジャワ島で起きた出来事について述べた文として、正しいものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。 23

- ア 黒旗軍が組織され、宗主国との戦いで活躍した。
 イ 宗主国とアメリカが衝突した結果、アメリカの支配下に置かれた。
 ウ タキン党とよばれる民族主義者が台頭した。
 エ 強制栽培制度による作物の強制的な買い上げが行われた。

C

インド帝国の成立後、イギリスの利益優先の経済発展が進められるなかで重い負担を強いられたインドの人々は次第に民族的な自覚を持つようになり、独立への動きがみられるようになった。これに対して、イギリス本国はヒンドゥーとイスラームの両教徒を反目させること^⑥で人々を分断し独立への動きを妨げようとしたため、インド国民会議は1906年に4綱領^⑦を^⑥発表してイギリスの支配に対抗する姿勢を示した。イギリスは第一次世界大戦中に戦争協力の見返りにインドの自治を約束したものの、その内容は独立とはほど遠く、さらに強圧的な【 5 】を制定したためインドの人々の反発は高まった。こうした植民地政府の圧政が続くなかで、国民会議派の【 6 】らは完全独立（プールナ スワラージ）を決議するなど抵抗運動が続けられた。

問5 文中の空欄【 5 】・【 6 】に当てはまる最も適切な語句はどれか。次のア～エのうちから一つずつ選びなさい。

- | | | |
|---------------|----------|-----------|
| 【5】 ア ローザンヌ条約 | イ ローラット法 | 24 |
| ウ インド統治法 | エ インド独立法 | |
| 【6】 ア ネルー | イ ジンナー | 25 |
| ウ スカルノ | エ アフガーニー | |

問6 文中の下線部⑥・⑦について、以下の問いに答えなさい。

⑥ インドにおけるヒन्दゥー教徒とイスラーム教徒の対立について述べた次の文 a・b の正誤の組み合わせとして、正しいものはどれか。下のア～エのうちから一つ選びなさい。

- a ベンガル分割令によってベンガル州を2つの州に分けた。
b インドのイスラーム教徒はイスラーム連盟（サレカット イスラーム）を結成した。

- | | |
|------------------|------------------|
| ア a - 正 b - 正 | イ a - 正 b - 誤 |
| ウ a - 誤 b - 正 | エ a - 誤 b - 誤 |

⑦ 4 綱領について述べた次の文の空欄 c ・ d に当てはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。下のア～エのうちから一つ選びなさい。

1906年に c で開かれたインド国民会議の大会において英貨排斥や自治獲得（ d ）などを含む4 綱領が決議された。

- | | |
|--|---|
| ア c - カルカタ | d - スワラージ |
| イ c - カルカタ | d - スワデーシ |
| ウ c - ラホール | d - スワラージ |
| エ c - ラホール | d - スワデーシ |

〔Ⅲ〕 次の文章A～Cを読んで、後の問いに答えなさい。

A

ユーラシア大陸は中央ユーラシアを東西に走る交易路によって古くから結びつけられていた。そのうちの一つは「草原の道」とよばれ、中央ユーラシアの草原地帯をつらぬく最北のルートである。遊牧民が作った遊牧国家がこの一帯を支配し、東西の交易や文化の交流にも寄与したことが知られている。もう一つは「オアシスの道」とよばれる。これは地中海東岸から中央アジアを経て中国へと至るルートで、絹・ガラス・香料などが交易品として運ばれた。ローマ帝国で異端とされた【 1 】のキリスト教がササン朝を経て唐代の中国に景教として伝えられたのもこのルートである。一方、海上をわたる「海の道」も盛んに利用された。これは地中海から紅海・インド洋を経て東南アジア・中国へと至るルートで、中国の『後漢書』にはローマ皇帝【 2 】と考えられる大秦王安敦の使者が南海の海産を持って日南郡に到着したことが記されている。

問1 文中の空欄【 1 】・【 2 】に当てはまる最も適切な語句はどれか。次のア～エのうちから一つずつ選びなさい。

- | | | | | |
|-------|------------|---|--------------------|----|
| 【1】 ア | カタリ派 | イ | アリウス派 | 28 |
| ウ | ネストリウス派 | エ | アタナシウス派 | |
| 【2】 ア | アントニヌス ピウス | イ | マルクス アウレリウス アントニヌス | 29 |
| ウ | ハドリアヌス | エ | トラヤヌス | |

問2 文中の下線部①・②について、以下の問いに答えなさい。

- ① 遊牧国家について述べた次の文の空欄 a ・ b に当てはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。下のア～エのうちから一つ選びなさい。

30

文献上で知られる最古の遊牧国家は前7世紀頃に南ロシアの草原地帯を支配した a である。一方、内陸アジアの東部でも匈奴がおこり、 b のときに全盛期を迎え、漢の北方を脅かした。

- | | | |
|---|--|---|
| ア | a - フン人 | b - 完顔阿骨打 |
| イ | a - フン人 | b - 冒頓単于 |
| ウ | a - スキタイ | b - 完顔阿骨打 |
| エ | a - スキタイ | b - 冒頓単于 |

② 海の道について述べた次の文 a・b の正誤の組み合わせとして、正しいものはどれか。下のア～エのうちから一つ選びなさい。

31

- a 1世紀頃のインド洋交易について『南海寄帰内法伝』に記録が残されている。
b ムスリム商人はダウ船を利用した。

ア a - 正 b - 正

イ a - 正 b - 誤

ウ a - 誤 b - 正

エ a - 誤 b - 誤

B

7世紀に誕生したイスラーム教はその後急速にその勢力圏を広げ、8世紀にはアジア・アフリカ・ヨーロッパにまたがるイスラーム世界を形作った。なかでも北アフリカから中央アジアにかけて大帝國を築いた【 32 】では、首都バグダードが東西の交易路の結節点として繁栄した。バグダードの衰退後に栄えたのはファーティマ朝の都として造営され、その後のエジプトのイスラーム王朝の首都となった【 33 】である。紅海を通るルートが発達したことで、地中海とインド洋を結びつける交易の拠点となり、10世紀以降のイスラーム世界の政治・経済・文化の中心地となった。こうしたルートを利用した移動は盛んに行われ、イスラームの旅行家【 34 】は海路を利用して元代の中国を訪れたことで知られている。また、中国からもムスリム商人の手を経てさまざまな文物や技術がもたらされた。

③

問3 文中の空欄【 32 】～【 34 】に当てはまる最も適切な語句はどれか。次のア～コのうちから一つずつ選びなさい。

32

ア ブワイフ朝

イ アッバース朝

ウ カイロ

33

エ イブン バットウータ

オ ダマスクス

カ ラシード ウッディーン

34

キ ウマイヤ朝

ク アレクサンドリア

ケ ウマル ハイヤーム

コ マムルーク朝

問4 文中の下線部③について、以下の問いに答えなさい。

③ この時代に、イスラームの商業ルートを経て中国からもたらされたものについて述べた次の文 a・b の正誤の組み合わせとして、正しいものはどれか。下のア～エのうちから一つ選びなさい。

35

- a 羅針盤が伝えられ、その後の航海技術に大きな影響を与えた。
b ゼロの概念が伝えられ、アラビア数学が発達した。

ア a - 正 b - 正

イ a - 正 b - 誤

ウ a - 誤 b - 正

エ a - 誤 b - 誤

C

東西を結ぶ交易路を伝ってヨーロッパからも多くの人物が中国を訪れている。元代にはイタリアから訪れて皇帝フビライに仕えたとされる商人のマルコ・ポーロをはじめ、大都の大司教に任ぜられて初めて中国でカトリックを布教した【 3 】などがいた。また、明代には海禁政策が緩められた16世紀半ば以降にキリスト教宣教師が来航し、新しい知識や技術などを伝えた。こうした西洋の技術・知識は、この頃に実学に関心の高かった士大夫層によって受け入れられ、古代ギリシアの数学者エウクレイデスの著作を漢訳した【 4 】などが刊行された。宣教師を技術者として重用する傾向は清朝初期まで続き、中国全図の「皇輿全覧図」や【 5 】が設計に関わった円明園などが生みだされた。

問5 文中の空欄【 3 】～【 5 】に当てはまる最も適切な語句はどれか。次のア～エのうちから一つずつ選びなさい。

- | | | |
|----------------|-------------|----|
| 【3】 ア マテオ リッチ | イ プラノ カルピニ | 36 |
| ウ ルブルック | エ モンテ コルヴィノ | |
| 【4】 ア 『農政全書』 | イ 『本草綱目』 | 37 |
| ウ 『天工開物』 | エ 『幾何原本』 | |
| 【5】 ア カスティリオーネ | イ ブーヴェ | 38 |
| ウ フェルビースト | エ アダム シャール | |

問6 文中の下線部④・⑤について、以下の問いに答えなさい。

- ④ 明代に起きた出来事について述べた次の文(i)～(iii)について、古いものから年代順に正しく配列したものはどれか。下のア～カのうちから一つ選びなさい。 39

- (i) 農村で里甲制が開始された。
(ii) 豊臣秀吉による文禄・慶長の役(壬辰・丁酉倭乱)が起こった。
(iii) 靖難の役が起こり、永楽帝が即位した。

- ア (i) — (ii) — (iii)
イ (i) — (iii) — (ii)
ウ (ii) — (i) — (iii)
エ (ii) — (iii) — (i)
オ (iii) — (i) — (ii)
カ (iii) — (ii) — (i)

⑤ 海禁政策が緩められたことで起きた出来事について述べた文として、正しいものはどれか。次の
ア～エのうちから一つ選びなさい。

40

- ア 皇帝の命により、鄭和が南海遠征に出発した。
- イ 大量の銀が流入した。
- ウ 東南アジアにおける明の権威が強まった。
- エ 日本と勘合貿易が始まった。